

全国大学生環境活動団体SDGsミーティングが開催されました。

日程 2022年11月19日(土) 14:00~16:00

会場 オンライン開催

主催 独立行政法人環境再生保全機構 全国ユース環境ネットワーク

共催 全国大学生環境活動コンテスト実行委員会事務局

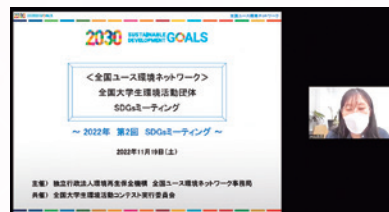


〈全国大学生環境活動団体SDGsミーティング〉とは…

環境活動に取り組む大学生の団体がオンラインで集まり、情報交換を通じて交流を深めるミーティング。

今回は、キタサンショウウオ研究会(東京農業大学オホーツクキャンパス)、学生団体FeeLink(近畿大学)、エコFIT(福岡工業大学)の3団体が参加。

今回のミーティングでは、参加団体の活動、参加者自身の今後の活動や日常生活とSDGsとの関わり方を確認し、持続可能な社会について改めて考える機会になりました。また今回はこれから新たに発足する団体も参加し、大学生の環境活動団体の在り方についても議論がなされました。



参加団体紹介

▶ キタサンショウウオ研究会 (東京農業大学 北海道オホーツクキャンパス)

東京農業大学北海道オホーツクキャンパスの有志を中心に結成され、来年正式に団体設立予定。釧路湿原に生息している天然記念物「キタサンショウウオ」の生態保護、保全、PR活動、新たな生息地の調査を行っている。

▶ 学生団体FeeLink (近畿大学農学部)

「人と環境の架け橋」になることをキーワードに、大学・NPO法人・企業と連携しながら活動をしている。「環境教育」、「教材園」、「ビオトープコーディネート(BCP)」の3つのプロジェクトに分かれ、様々な視点から環境活動に取り組んでいる。環境教育・保全活動を通して、小学生やその両親向けに環境問題の啓発に尽力している。

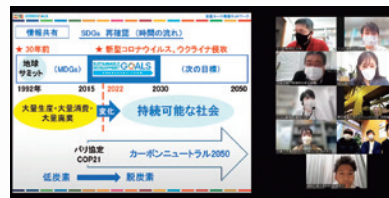
▶ エコFIT (福岡工業大学)

福岡工業大学の社会環境学部の教育理念に基づいて運営する学生組織。ペットボトルのキャップ回収活動を通じたポリオワクチンの寄付活動や、音楽フェスでのごみ回収ボランティアへの参加、環境フェスティバル福岡でのワークショップ開催への参加など、様々な環境啓発活動へ取り組んでいる。

ミーティング内容

〈1〉情報共有 ~SDGsの目標を再確認~

情報共有(ミニセミナー)では、全国ユース環境ネットワーク事務局より事例紹介を行いました。1992年の地球サミットからどのような流れでSDGsの考えが生まれ、これからどのように環境問題やSDGsについて考えていくべきかを学びました。また、直近で開催されたラムサール条約第14回締約国会議についても情報の共有をしました。



〈2〉交流ミーティング

交流ミーティングでは2つのグループに分かれ、前半の情報共有(ミニセミナー)を受けた感想や、関心のある最近の環境問題、どのような想いで現在環境活動に取り組んでいるのか、今後取り組みたい環境活動などをテーマに、参加者自身や団体のこれまでの活動等を振り返りながら意見交換をしました。

